

平成 20 年度用教科書では以下について訂正致します。ご迷惑をお掛け致しますこと、謹んでお詫び申し上げますと共に、ご指導に際しまして、ご配慮戴きますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

改善のための訂正

訂正箇所		原文	訂正文
頁	行		
16	10 行目	植物群落	植物分布
36	下段 図	仮説すると	仮定すると
38	図 30	根尾村水鳥付近	岐阜県根尾谷
60	図 10	( 気圧が低い部分と、気圧が高い部分の橙色の矢印の長さが対応するように修正。 )	
74	12 行目	地球の誕生	地球の環境
164	2 行目	2006 年版	2007 年版
	土星の衛星数	50	59
68	図 24	( 風力記号の一番上の矢羽の長さ <sup>1</sup> とそれ以外の矢羽の長さ <sup>2</sup> が 3 : 2 になるよう図を変更。 )	
	図 25		
69	図 26		
	図 27		
後見返し	天気図記号一覧表		
	下段	( ノンブルの位置を右端に移動する。 )	
48-49	27-6 行目	<p>D 太陽系の小天体</p> <p>太陽系には、惑星のほか衛星や小惑星、彗星など小天体もある。冥王星は、半径が 1137km と地球の 1/5 程度で月よりも小さく、メタンの凍った表面をもつ。従来惑星とされていた冥王星は、2006 年 8 月に国際天文学連合が定めた惑星の条件を満たさないため、惑星とは別の分類の天体として扱われている。</p> <p>火星と木星の間には 8000 個以上の小惑星があり、隕石の供給源と考えられている。海王星の外側には小惑星が集まった場所があり、彗星の供給源の 1 つとも考えられている。</p>	<p>D 太陽系のいろいろな天体</p> <p>太陽系には、惑星のほか衛星や小惑星、彗星などのいろいろな天体がある。火星と木星の間には 10 万個以上の小惑星があり、隕石の供給源と考えられている。</p> <p>海王星の近く<sup>1</sup>や外側には小天体が集まった場所がある。これらの天体は、太陽系外縁天体とよばれており、彗星の供給源の 1 つとも考えられている。従来惑星とされていた冥王星は、2006 年 8 月に国際天文学連合が定めた惑星の条件を満たさないため、太陽系外縁天体の大きなものの 1 つとして扱われている。冥王星は、半径が約 1200km と地球の 1/5 程度で月よりも小さく、メタンの凍った表面をもつ。</p>
49	側注 1	1990 年代に海王星の外側に発見された領域で、発見者の名前をとり、エッジワース・カイパーベルトとよばれている。冥王星の	1990 年代に海王星の近く <sup>1</sup> や外側に発見された領域で、冥王星の